

基本テーマ

「環境緑化の推進における外来緑化植物の役割と課題」

平成16年に、「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」が制定され、これにともなう特定外来植物の指定について、緑化関係者の間でも多様な議論がされているところである。

この生態系等に被害を及ぼす外来生物の取り扱いに対するさまざまな取り組みは、植物を主材料として活用する緑化関係者にとっては、改めて植物の特性について深く考えるきっかけを与えるものである。

また、このこととは別に、安全でうるおいのある「美しい日本」を実現していくために環境緑化の推進に多大な期待が寄せられており、これに答えていくためには外来緑化植物の役割には大きいものがある。

今回の研究会においては、このような外来緑化植物を取り巻く状況をふまえて産・学・官などの環境緑化に関わる担当者が、集い、外来緑化植物の使用に係る基本的考え方やその配慮事項について活発な意見交換を行うことにより、植物を取り扱う専門家として、「外来緑化植物の使用について」適正な情報発信を行うものである。

2007年10月26日

財団法人 日本緑化センター
会長 上島重二

第30回都市環境緑化推進研究会
「環境緑化の推進における外来緑化植物の役割と課題」

日時：平成19年10月26日（金）

場所：三会堂ビル9階石垣記念ホール

開会挨拶 財団法人日本緑化センター 13：00～13：15
常務理事 前田 博

基調講演 環境緑化の推進における外来緑化植物の望ましい活用と課題 13：15～14：00
桐蔭横浜大学 医用工学部
特任教授 涌井 史郎

休憩 14：00～14：15

パネルディスカッション 14：15～16：55

テーマ：環境緑化の推進における外来緑化植物の役割と課題

コーディネーター：桐蔭横浜大学 医用工学部
特任教授 涌井 史郎

パネリスト：兵庫県立大学 自然・環境科学研究所
教授 服部 保
：明治大学 農学部
教授 倉本 宣
：東京農業大学 地域環境科学部
准教授 濱野 周泰
：(株)愛植物設計事務所
代表取締役 山本 紀久

閉会挨拶 (財)日本緑化センター 16：55～17：00
緑化計画部部长 山田 和司

*講師・講演名については当日一部変更することもあります。ご承知おきください。